

合格体験記（AO方式入学者選抜）

第Ⅱ項 学芸 学部 音楽 学科 演奏 専攻

出身高校名 奈良県立郡山高校

AO方式入学者選抜 第Ⅱ項
音楽学科演奏専攻

- （１）同志社女子大学を志望校・受験校と決めた理由。

総合大学である同志社女子大学では、様々な目標を持った仲間に出会うことができ、音楽の知識や演奏法を学べるだけでなく、学科を越えた多彩な学びがあり、幅広い知識や教養を身につけることができると思ったからです。また、オープンキャンパスに参加した時に感じた雰囲気や環境、ホールや練習室などの設備が充実していることにも魅力を感じました。

- （２）AO方式入学者選抜を受けようと思った理由。

同志社女子大学で学びたい事柄や熱意、これまで頑張ってきたことを直接伝えることで"きる入試方式"だったからです。書類作成や面接を通して大学での学びや音楽に対する思いをより深く考え、見直す機会にもなると思っていたからです。

- （３）AO方式入学者選抜においてアピールした活動、経歴、資格等。

幼い頃からの様々な楽器や音楽の経験のアピールしました。コンクールや演奏会への参加、高校でのボランティア活動、部活動など幅広い取り組みを結果だけでなく、それまでの過程や学んだことも伝えられるようにしました。それらの活動から、将来音楽を通して活動していきたいと考えていること、そのために同志社女子大学で何を学びたいのかを明確にアピールしました。

- （４）出願書類作成や面接で心がけた点。

〔出願書類作成〕

志望理由書は、ホームページや冊子を熟読したりオープンキャンパスに参加することで、学校のことをよく知り、同志社女子大学で学びたいと考えていることを具体的に意欲が伝わるように心がけて書いていきました。課題作文は、まとまりのない文章になってしまい何度も書き直しましたが、自分が伝えたいこと 構成を意識して作成していきました。限られた文字数の中で、具体的にありながらも簡潔に書くように意識しました。

〔面接〕

面接は、会話のキャッチボールを意識し、自分の言葉と気持ちで答えられるように心掛けました。はきはきと笑顔で答えることも意識しました。実技は、コンクールに参加したり、学校で友達や先生方に聴いてもらうなど、人前で演奏する機会を増やすようにして、緊張に少しでも慣れるようにしました。

- （５）選抜を終えて、受験生のみなさんへのメッセージ。

AO入試は、入試の時期が早く、準備などが大変だと思いますが、書類作成や面接を通して、これまでの体験から自分自身を見つめ、将来の夢や目標、大学でどんなことに取り組み、挑戦していきたいのかを考えることができる入試方式だと思います。大変なこともたくさんあるかと思いますが、自分らしく最後まで精一杯努力することで自信にもつながると思います。オープンキャンパスなどに参加することで同志社女子大学の魅力が"たくさん見つけたい"意欲がわいてくると思います。最後まで諦めず、自分を信じて頑張ってください！応援しています。